

市民の皆さんぜひごらんを!!

### 3月のテレビ

「市民の広場」 今月の話題  
3月29日午前7時10分から10分間  
O.B.S 大分放送

# 大分市報

第569号

昭和45年

3月15日

発行所  
大分市役所  
編集兼発行人  
大分市役所代表者  
脇 村 幸

昭和24年5月23日  
第三種郵便物認可

## マンズ 野菜園地をめざす

### 宮河内・大津留地区

臨海工業地帯の背後地、川添地区は、高田地区と並び、大分市の野菜生産地として知られています。この川添地区で昨年十一月から用排水路整備、農道整備、大圃場化などの農地基盤整備が大規模に行なわれています。

豊かな農業をきくために

この農業基盤整備は、農林省が

農業基本法にもとづき三十七年から着手した農業構造改善事業の一環で、日本の農業構造の特徴といわれる零細農業を根本的に改善して、より豊かな、より近代的な農業経営をすすめるためにおこなわれているものです。

大分市の場合は、新産都建設が進むにつれ、農業経営環境は大きく変ってきました。そこで市の方針である農工併進の施策にとづき、生産性を高め、地域に適した農業の振興をはかるため、三十九年から朝日カ丘共同農場、わらび野地区、毛井地区など各地で農業構造改善事業をかけてきました。

近代農業経営の必要性

現在、農業基盤整備がおこなわれている川添地区は、大野川ぞい

に開ける冲積層の肥沃土壤地帯で野菜栽培を行なうには最適地です。ところが同じ作物を毎年同じ畠地で作っているため、地力が低下し、土壤に病害虫が発生して、生産量や品質が落ちてきました。そのため、労働力のわりには生産性が向上しない、また工場労働者の賃金上昇により、農業労働力が不足し他企業との格差が開いたこと

が向こうへ、また工場労働者の

賃金上昇により、農業労働力が不

足し他企業との格差が開いたこと

が向こうへ、また工場労働者の

賃金上昇により、農業労働力が不

足し他企業との格差が開いたこと

が向こうへ、また工場労働者の

賃金上昇により、農業労働力が不

足し他企業との格差が開いたこと

から、從来の大小さまざまな畠地と狭い農地では農業生産の向上はおぼつかなくなっていました。そこで機械導入などをおこない農業近代化をめざすため、まず農業基盤整備をはじめたわけです。

近代化されいく川添地区

事業がすすめられている川添地

道も幅五・五メートルと三・六メートルが縦横に走りトラックなど

ブルドーザーで整地し、一区画平

十アール平均に土地面積四十

アル平均に土地面積整理を行

一方大津留も宮河内と同様、三

十アール平均に土地面積整理を行

する。また大津留は以前からビニ

ルハウス栽培を行なってきました

が水の便が悪くまた排水も悪いた

め過剰な労働力を要していました

今後はこの悪条件も解され、

機械による耕作が能率よくできるよ

うにすすめられています。また農

事業がすすめられている川添地

道も幅五・五メートルと三・六メートルが縦横に走りトラックなど

ブルドーザーで整地し、一区画平

十アール平均に土地面積四十

アル平均に土地面積整理を行

する。また大津留は以前からビニ

ルハウス栽培を行なってきました

が水の便が悪くまた排水も悪いた

め過剰な労働力を要していました

今後はこの悪条件も解され、

機械による耕作が能率よくできるよ

うにすすめられています。また農

事業がすすめられている川添地

道も幅五・五メートルと三・六メートルが縦横に走りトラックなど

ブルドーザーで整地し、一区画平

十アール平均に土地面積四十

アル平均に土地面積整理を行

する。また大津留は以前からビニ

ルハウス栽培を行なってきました

が水の便が悪くまた排水も悪いた

め過剰な労働力を要していました

今後はこの悪条件も解され、

機械による耕作が能率よくできるよ

うにすすめられています。また農

事業がすすめられている川添地

道も幅五・五メートルと三・六メートルが縦横に走りトラックなど

ブルドーザーで整地し、一区画平

十アール平均に土地面積四十

アル平均に土地面積整理を行

する。また大津留は以前からビニ

ルハウス栽培を行なってきました

が水の便が悪くまた排水も悪いた

め過剰な労働力を要していました

今後はこの悪条件も解され、

機械による耕作が能率よくできるよ

うにすすめられています。また農

事業がすすめられている川添地

道も幅五・五メートルと三・六メートルが縦横に走りトラックなど

ブルドーザーで整地し、一区画平

十アール平均に土地面積四十

アル平均に土地面積整理を行

する。また大津留は以前からビニ

ルハウス栽培を行なってきました

が水の便が悪くまた排水も悪いた

め過剰な労働力を要していました

## 花のせり売り始める 市青果市場で

花き生産者は気軽に出荷するよ

うおすすめします。

市場内で花き類全般の取り扱いを

おこなうことになりました。普通

には多額の出資金が必要です。

花き市場でせり売りにかけてもら

うには丹精こめて栽培した花

を販売する方法がなく、枯らした

花を、両方の出荷により収入を増

加してもらおうと、この事業を計

画したものです。

そこで市青果市場では、野菜

の花などを出荷してもらい、野菜

を花きの種まき

であります。

花きの種まき

市花き同好会では次のとおり開

催教室を開きます。

4月の園芸教室

内容「菊4・5月の手入れ」

場所「王子神社内 春日福祉会館」

日時「4月5日午前9時」

料金「大人300円・高校250円 小人150円 当選番号 1327・4624、5112、7001」

## くらしのメモ 乳・乳製品の新規格

食生活に欠かせないバター、チーズなどに植物油を混入

した。改訂された主な点は次

したものや、清凉飲料水とは

のとおりです。

とんでも変わらない乳酸菌飲料

「新表示」チーズのうち規

が出来た。以前問題とな

りました。そこで乳と乳製品

の成分規格表示を強化するた

め、昨年9月に食品衛生法の

一部を改正し、今年の7月1

が実施されました。そこで乳と乳製品

の成分規格表示を強化するた

## 第80回市民映画劇場 (家族むき)

指定映画

上映月日 3月21日~3月31日

同時上映

映館 大分ロマン

料金 300円・高校250円 小人150円

当選番号 1327・4624、5112、7001

## 第81回市民映画劇場 (家族むき)

指定映画

上映月日 3月21日~4月10日

同時上映

映館 ラグラン

料金 400円・高校350円 小人150円

当選番号 1327・4624、5112、7001





りかえって  
で前進しました  
感謝します



四十四年度もあとわずか。四月から、また大分市の新しい未来を開く四十五年度がはじまります。この一年間も、豊かな住みよいまちづくりのため、いろいろな施策が行なわれました。四十四年度の歩みを振りかえり、おもなできごとを写真でまとめてみました。



ごみ収集手数料を無料化(45年1月)

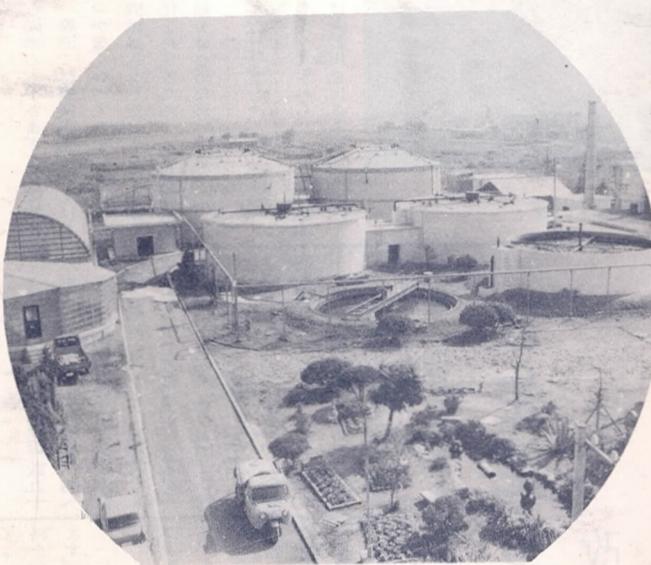
1月からごみの収集手数料が無料になりました。市では収集車やダストボックスをふやしてサービスを低下しないよう努力しています。

のないまちに



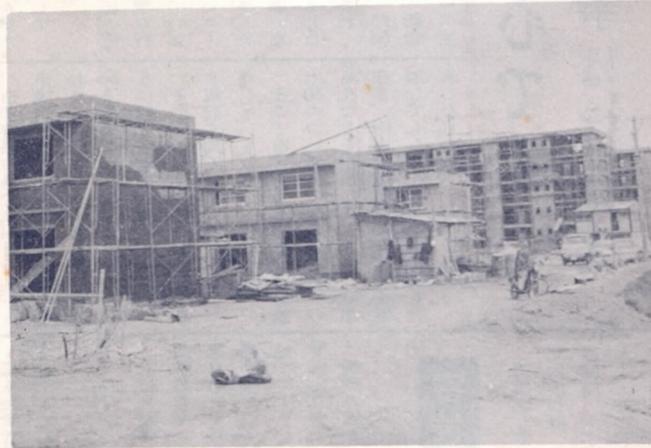
家庭防火責任者を委嘱(11月)

大分市の火災発生率は非常に高いため、防火意識を高揚する意味で防火市民大会を開き家庭の防火責任者をきめました。



一段と充実したし尿処理場(11月)

1日の処理能力が100キロリットルの施設を増設し、処理能力は今までの3倍になりました。



市営住宅140戸完成

市営住宅の建築数は年々ふえていますが、今年度は昨年度より30戸多い140戸を建築しました。

商店街を再開発

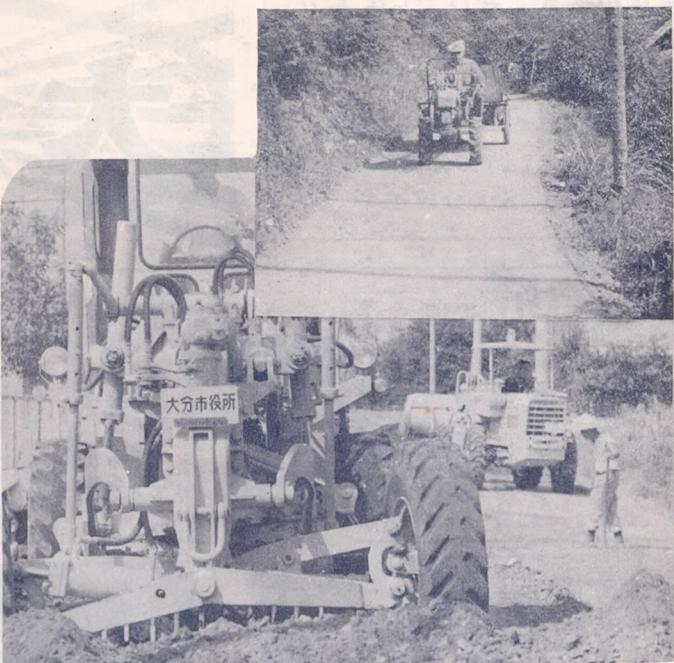
衣がえした竹町商店街(45年2月)  
古くから市民に親しまれている竹町商店街が生まれ変わりました。「共同店舗」化することにより内容、外観ともりっぱなものになりました。



観光開発をかねた林道工事

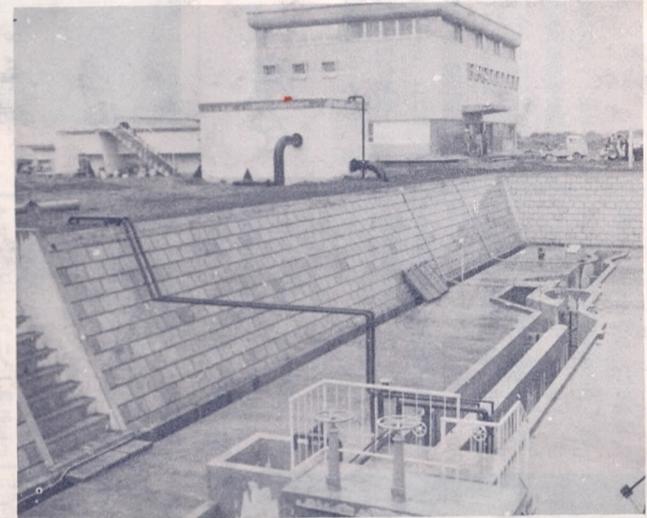
市周辺部の山々や市内各地に点在する名所や旧蹟を道路で結び観光コースにしようと林道を開発しています。

明るく住みよい環境づくり



市道、農道の舗装ぐんと伸びる

市では産業の基盤になる道路の整備を急いでいます。幹線市道舗装3カ年計画は順調に進み、計画の最終年度である来年度には、予定どおり舗装が完成します。農道整備5カ年計画も順調にすすんでいます。

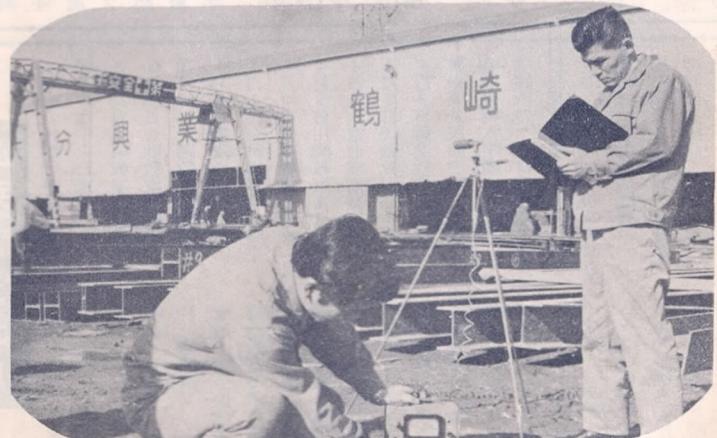


初の公共下水道完成(9月)

原川地区に汚水の終末処理場が完成。これは明野団地の下水をここで処理する施設で市内ではじめての公共下水道になりました。



土地区画整理事業すすむ  
市内では臨海工業地帯の背後地の津留、萩原、鶴崎で区画整理が行なわれていますが、2月に西大分地区の土地区画整理もスタートしました。



公害防止にも万全を

公害課を発足させ、機械、技術の両面を充実させました。とくに大気の汚染、水の汚染、騒音、悪臭の対策に力を入れています。